

イベント分野のサステナビリティ教育を行うイギリスの団体 Positive Impact (本部：マンチェスター) の日本支部として Positive Impact 日本事務局を開設しました。Positive Impact は 2005 年にフィオナ・ペラム氏によって設立され、数多くの教育プログラムを提供しイギリス国内におけるサステナビリティ推進を担ってきました。今後、日本事務局においても教育資料の提供、ワークショップ等教育プログラムの実施などを通じて、日本のイベント産業におけるサステナビリティの理解と促進を図っていきます。

## Positive Impact はイベント産業においてサステナビリティを実現するために日々活動をしています

### Vision

私たちは、イベント分野において  
経済・環境・社会環境に良い影響を広げていきます。  
私たちは、7つの価値観を大切に、事業を推進しています。



### Positive Impact の実績

これまで様々な企業・団体の  
サステナビリティ 推進をサポートしてきました。

- ・ Reed Exhibitions
- ・ Manchester United (Old Trafford)
- ・ Manchester Central
- ・ Barbican
- ・ Unilever
- ・ Meeting Professionals International (MPI)
- ・ British Arts Festivals Association

### Fiona Pelham 氏 (Positive Impact 代表)

フィオナ・ペラム氏は Positive Impact の設立者 / 代表であり、2012 年ロンドンオリンピック・パラリンピックで活用されたイベントマネジメントシステムでもある ISO20121 の策定委員会では議長を務めました。

2014 年 7 月にはリードメトロポリタン大学より、イベントにおけるサステナビリティにおいて名誉博士号を授与され、MPI (Meeting Professional International) では 2 万人の中でボードメンバーを務めています。

### コメント

1999 年に 1 年程日本で仕事をしていたこともあり、日本の文化にはとても興味があり、今回世界初となる Positive Impact の海外事務局を日本に開設できたことをとても嬉しく思っています。今後、様々なコラボレーションによって、日本のイベント業界にサステナビリティを広めていけることを楽しみにしています。

